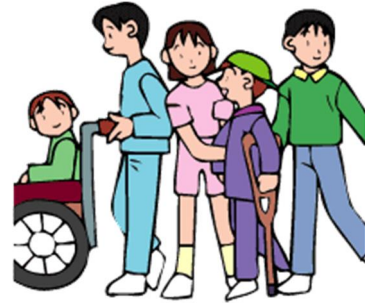


◆ 施設・事業所の概要 ◆

事業種別：生活介護、施設入所支援、短期入所、

日中一時支援

職員数：30人



ご相談の内容

昨年10月の「障害者虐待防止法」の施行を契機に、外部講師を招いて虐待防止に関するチェックリストを活用した研修等に取り組んできましたが、今後の進め方について行き詰まっています。虐待防止に係る職員の意識向上や実践につながる効果的な研修方法について教えてください。

支援の内容

虐待防止に関しては、職員の言動に対し、利用者がどのように感じるのかという視点を養うことが大切であり、そのための研修技法として、ロールプレイや体験研修等が有効であることをアドバイスしました。

具体的には、ロールプレイ等を通じて、①職員が利用者の役を疑似体験することで、利用者の立場や心情をより深く理解することができるようになること、②利用者に対する自らの行動や態度の傾向に気づき、自己反省ができること、③実際に役割を演じることによって、職員の創造性や自主性が高まること等を説明しました。

相談者からは、「利用者の思いにどんなに気を配っても、実際に体験してみないと分からないこともある」「ロールプレイ等の研修を取り入れ、常に利用者の立場に立った行動を心がけられるようにしたい」等の声が聞かれました。

職場研修アドバイザーからの一言アドバイス

- 研修効果を高めるためには、研修の目的や内容に相応しい研修技法を活用することが大切です。
- ロールプレイや体験研修は、利用者の立場を疑似体験することを通じて、利用者理解や気づきを促し、職員の行動や態度の改善を図るうえで有効な研修技法です。